



No.05-54 市民フォーラム「技術と社会の安全について」

(日本機械学会技術と社会部門 企画)

<http://www.jsme.or.jp/tsd/societyF/notice55.pdf>

後援 (社)日本技術士会

開催日 2005年6月11日(土)

会場 明治大学駿河台校舎 リバティータワー16階 1163教室

[東京都千代田区神田駿河台1-1 / JR御茶ノ水駅御茶ノ水口より徒歩3分]

<http://www.meiji.ac.jp/campus/suruga.html> (または、2ページの地図を参照)

趣旨

進歩には捨象が伴う。何かが進めば何か落ちるのは当然であり、製品開発や設計時だけの問題ではなく、むしろ製品として社会に出てきた時に問題が顕在化する。しかしこの落ちるものが人間の危険についてであってはならない。

技術の進歩は大量生産や高エネルギーという社会に直接大きな影響を与えるものから、薬品や遺伝子関係のように微量でも鋭敏な、そして長期にわたって健康に大きな影響を与えるものを生み出してきた。それ自体は社会の発展のため、人間のQOLの向上のために役立つものであっても、使用方法を誤ると人類の滅亡にまで至ることとなる。

この社会における安全を、技術を使う立場から身近な問題として検討して見る。

基調講演

13:00-15:00

「テクノロジーとは何か 巨事故を読む技術」

関西大学社会学部 教授 齊藤了文

休憩

15:00-15:10

パネルディスカッション

15:10-16:40

・「社会における技術の安全と技術者倫理」

佐藤国仁 (技術士・佐藤R&D)

・「廃材ゼロ! 夢の卓上生産工場」

竹内 宏 (新興セルビック)

・「ディーゼル規制にみる“社会の安全”」

権上かおる (酸性雨調査研究会)

・「技術関連社会におけるシステムと要素、そして設計問題」

佐藤建吉 (千葉大学)

総合討論

16:40-17:20

「技術と社会の安全」

司会 小西義昭 (日機装)

定員 150人

聴講料 無料

講演会資料代 1,500円 (希望者のみ)

申込方法 「No.05-54 市民フォーラム「技術と社会の安全性」申し込み」と題記し、(1) 会員資格 (会員番号)、(2) 氏名、(3) 勤務先・所属、(4) 連絡先 (郵便番号・住所・電話番号・E-mail アドレス) を明記の上、E-mail またはFAXにて下記までお申し込みください。

当日会場にても受け付けます。

申込先 日本機械学会 (担当職員 加藤佐知子)

E-mail: kato@jsme.or.jp ,FAX. 03-5360-3508

問い合わせ先

日機装 (株) / 小西義昭 / tel.: 042-392-6610

E-mail: y.konishi@nikkiso.co.jp

都立航空高専 / 吉田喜一 / tel.: 03-3801-0146 ex.544

E-mail: kyoshida@kouku-k.ac.jp



LIBERTY TOWER

